

平成19年2月砥部病院

高齢者こころのケアセンター相談室 ニュースレターNo.10

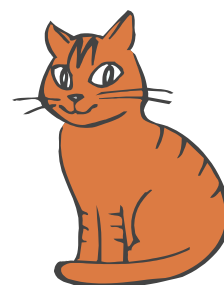


KUMA のつぶやき

暖冬でしたが、立春を迎える頃、砥部にも雪が降りました。

みなさまいかがお過ごしですか。

インフルエンザが流行る季節となりました。



勉強会のご報告

平成19年1月31日(水)田部井 作業療法士から、三好春樹先生の「新しい痴呆ケア」という本の紹介がありました。「生活の中で個性を見つけること」、「個性に合わせてかかわり方を変えること」、「普段使用する机、椅子、トイレ、車椅子などに注目し、落ち着く環境を整えること」へのヒントが具体的に書かれている内容でした。ケアやりハビリテーションを日常生活にどのように合わせるか考える時間となりました。



Q & A 最近寄せられた質問を掲載します。

面会時、食べ物の差し入れするときに、スタッフの方に内容を聞かれました。また差し入れした食べ物は部屋に置いてもいいですか？

昨年末より、保健所からカルテに食べ物の内容等を記載するよう指導があり、確認しております。また基本的に食べ物の管理は、スタッフが行います。食事量も毎食確認しておりますので、ご面会のときに食べられた量も教えていただければ、ケアの参考に致します。

衛生面、体調管理の面から差し入れされた食べ物は、スタッフにお知らせ下さい。

お知らせ

補聴器の相談日を月1回行います。

第1回は、平成19年3月2日(金)

14時からの予定です。補聴器についての相談、ご利用の補聴器の掃除など補聴器について聞いてみたいことありましたら、お申し出ください。



みなさまへお願いします m(__)m

今年から暗証番号を変更し、ドアの開閉をスタッフが管理しております。ご協力ください。

編集: 砥部病院高齢者こころのケアセンター相談室(文責 武田)

青木(512)・野本(513)武田(516)

何かお気づきの点がございましたら、ご相談ください。